第35回(令和7年度)全国福祉医療施設大会開催要綱

1. <u>テーマ</u> 地域とつながり、暮らしを支える拠点へ ~福祉医療施設の機能強化と持続可能な展開をめざして~

2. 趣 旨

- ○現在、少子高齢・人口減少社会の進展し、その影響が地域差をもって顕在化するとともに、物価高騰や自然災害の頻発などにより、地域の生活課題は深刻化し、医療と福祉への複合的なニーズが高まっている。
- ○こうした中、医療と福祉双方の機能と専門性をもって地域住民の暮らしを支える福祉医療施設 の役割は重要である。
- ○地域共生社会の実現に向けては、地域における様々な主体の「連携・協働」が重視され、また、「新地域医療構想」では、地域完結型の医療提供体制への転換が掲げられるなかで、福祉医療施設には、在宅医療や地域包括ケアの推進など「地域での暮らしを支える拠点」としての機能強化が求められている。
- ○そのため、施設の専門性や実践を関係機関や地域住民に「見せる化」し、地域の生活課題に 対応するための自治体や関係機関等との「連携・協働」も必要となる。
- ○本大会では、地域に根ざした施設のあり方や持続可能な事業展開の方向性について研究・協議することを目的とする。
- 3. 主 催 全国社会福祉協議会·全国福祉医療施設協議会、 東京都社会福祉協議会·医療部会
- 4. 後 援 厚生労働省、東京都 (予定)
- 5. 期 日 令和7年11月27日(木)~11月28日(金)
- 6. 会 場 全社協 灘尾ホール 他

〒100-8980

東京都千代田区霞が関 3-3-2

Tel.03-3581-7819 Fax.03-3581-7928

- 7. 参加者 200名(原則:集合開催、オンライン可)
 - ・無料・低額診療事業、医療保護事業を行う病院、診療所の役・職員
 - ・無料・低額事業を行う介護老人保健施設の役・職員
 - ・その他社会福祉、保健・医療関係者
- 8. 参 加 費
- (1)参加費(1 名あたり)
 - •会員施設 1万円 非会員施設 1万5千円
- (2)交流会費(1 名あたり)
 - •会員、非会員共通 8千円(立食形式)

9. プログラム

(1)全体スケジュール

(-)	TH2.0		,,		12:00 1	3:00 1	3:30 14:	15 15:1	5 15:	30 17:30) 18	:00
	第1日				受付	開会式	基調報告	行政説明	休憩	分科会		交流会
	第2日	分科会総括	講演	休憩	シンポジウム	閉会式						
	9:00	9:15	10:15 1	0:30	12:3	0						

(2)全国大会プログラム

≪第1日≫ 11月27日(木) 13:00~17:30 (交流会 18:00~20:00)

時間	プログラム	内容
12:00~	受付	
13:00~13:30 (30 分)	開会式	全国福祉医療施設協議会 全国社会福祉協議会
13:30~14:15 (45 分)	基調報告	「福祉医療施設を取り巻く状況と全国医療協の取り組み」 全国福祉医療施設協議会 会長 松川 直道
14:15~15:15 (60 分)	行政説明 ディスカッション	「社会保障の動向と無料低額診療事業」 社会保障をめぐる諸動向を踏まえ、無料低額診療事業の現状と課題、今後 の福祉医療の展望等を理解する。 厚生労働省 社会・援護局 総務課(調整中) 林 泰広(全国福祉医療施設協議会 副会長)
15:15~15:30	休憩	
15:30~17:30 (120 分)	分科会	第1分科会「経営実践・福祉医療実践報告」 ▼地域を支える福祉医療、事業経営 ・経営実践(DX化、経営効率化、人材確保等) ・介護・福祉との連携 ・地域に必要とされる事業の展開(生活困窮、孤独・孤立支援、ホームレスや外国人、DV被害者等への医療提供、無医地区・離島への診療派遣等) ・地域の社会福祉法人等との連携・協働 ・事業の多角化・多機能化 <進行・助言> ○ 東京都医療部会 ○ 全国医療協役員

		第2分科会「MSW 実践報告」
	分科会	 ▼地域共生社会の実現に向けた実践 ・生活困窮者支援への取り組み ・制度の狭間にある方々への取り組み ・アウトリーチの取り組み事例 ・地域における公益的な取り組み ・地域における社会資源の開発と連携 ・困難事例や地域特性による課題への取り組み ・治療終了後の支援(連携)事例 ・地域におけるソーシャルワーク機能の展開等 <進行・助言> ○東京都医療部会 ○全国医療協役員
18:00~20:00	交流会	

≪第2日≫ 11月28日(金)9:00~12:30

時間	プログラム	内容
9:00~9:15	分科会総括	
9:15~10:15 (60 分)	講演	「地域に必要とされ続ける福祉医療と実践(仮称)」 今日の生活困窮等の生活課題の実相をもとに、地域のつながりと支援の 拠点としての福祉医療施設の役割等について理解を深める。 <講師> 京都大学大学院医学研究科社会的インパクト評価学講座 特定准教授(医師、社会福祉士、介護支援専門員) 西岡 大輔 氏
10:15~10:30	休憩	
10:30~12:30 (120 分)	シンポジウム	「今求められる福祉医療実践
12:30~	閉会式	

10. 個人情報との取り扱いについて

本大会の申込者、参加者に係る個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、下記により適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

- (1)「参加・交流会申込サイト」に記載された個人情報は、本大会に係る企画、参加券等、各種資料の送付、参加者名簿の作成・管理等、大会事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。
- (2)参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として「参加者名簿」を作成し、当日、参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県名、氏名、施設名、役職、交流会参加の有無、所属分科会のみを掲載します。

11. 参加、交流会、申込方法

大会・交流会への参加に関しましては、下記「専用申込サイト」より、必要事項をご入力ののうえ、お申込ください。先着順での受付になります。

詳細は申込サイトトップ画面をご参照ください。

申込完了後、マイページの「お支払い」タブより「請求書」をダウンロードのうえ、記載の期日までにお振込みをお願いします。

参加券・交流会券につきましては、開催1週間前を目途に、「参加券」のダウンロード方法をメールにてご案内いたします。ご自身でダウンロード、印刷いただき、当日ご持参ください。

今回、ご宿泊の斡旋、手配はおこなっておりません。各自ご手配をお願い申し上げます。

大会専用申込サイト: URL: https://www.mwt-mice.com/events/iryokyo251127

申込締切日:2025年11月13日(木)迄

※先着順での受付になります。

※会場参加は定員になり次第、参加締切とさせていただきます。

○ 参加申込みに関するお申込・お問い合わせ

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 (新霞が関ビルロビー階)

TEL. 03-3595-1121

※受付時間 平日 10:00~17:00 (十日祝日は休業)

○ プログラム内容に関するお問い合わせ(事務局)

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 法人振興部内

全国福祉医療施設協議会事務局(担当:鈴木、瀬下)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3581-7819 FAX. 03-3581-7928

12. 会場案内

『全社協 灘尾ホール 他』

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3581-7819 FAX. 03-3581-7928



- ・地下鉄(東京メトロ)銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- ・地下鉄(東京メトロ)千代田線/丸の内線/日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分